

横浜市立中村小学校 令和2年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
ともに生きる社会をつくる子どもを育てます	<自分づくりに関する力> <言語能力>

(2) 中期取組目標

中期取組目標
○「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりを推進します。 ・児童理解に努め、安心できる居場所づくりと子どもの自己有用感を大切にします。 ・人と人とのつながりを基盤とした学校づくりに努めます。 ・家庭・地域・関係機関との連携を深め、開かれた学校づくりに努めます。 ・全教職員が主体的に学校経営に参画していくようにします。

(3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
健やかな体	①「健康な歯」をめざし、全校児童で学校保健委員会（年2回）と歯磨き教室（年2回）を行う。 ②「体力の向上」をめざし、児童会活動等を基盤とした全校児童に向けた「体力づくり集会」（年4回）を行う。
担当	体育部

2 体育・健康に関する実態把握

- 日常の体育学習による指導の成果は表れているが、器械・器具を使う運動では、継続して指導が必要である。
- 休み時間はどの学年の児童も元気よく校庭で遊んでいる。
- 給食の残量は少なく、好き嫌いなく何でも食べようという意欲がある。
- 放課後、学区の公園や校庭で友達とよく遊んでいるが、遊びの種類は少ない。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

< 体育科での取組 >

○体づくりでいろいろな体の動きを経験することで、運動の楽しさを味わえるようにする。
○各領域において、基礎的な運動技能を身に付けるために、体育読本や視聴覚資料を活用し、子どもが自分のめあてをもちながら学習できるようにする。

< 他教科での取組 >

○家庭科では食育との関連を図る。
○生活科・理科では生命の尊さも指導する。

特別活動・総合的な学習の時間

- 中村オリンピック ○新体力テスト
- 体育大会 ○球技大会
- 宿泊体験学習
- ふれあいなかよしタイム
- 全校遠足 ○いきいきウィーク
- 中村ふれあいコンサート ○道徳
- 特別活動
(給食指導・保健指導・安全指導)
- 健康診断

課外活動

- ・運動委員会による企画
- ・保健委員会を中心とした学校保健委員会の取組 (給食後の歯磨き活動の励行)
- ・集会委員会によるたてわり集会 (年間)
- ・給食委員会による給食週間の取組・メンターでの体育科指導の研修
- ・中村特別支援学校との交流 (昼休み交流・各学年ごとの交流会)

令和2年度 中村小学校 体力向上1校1実践運動

《 名 称 》 中村スポーツまつり (運動委員会を中心とした子ども主体の取り組み)

《 ねらい 》 子ども主体による体育・健康に関する活動を日常的に位置付けて取り組むことで、子どもが生涯を通じて運動を日常生活の中に積極的に取り入れ、健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を育成する。

《 内 容 》

- 6月：サッカー・Tベース
- 7月：バスケットボール
- 9月：縄跳び集会
- 2月：マラソン大会

- 指 標 :
- ①生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「睡眠時間」「朝食摂取状況」「1日の運動・スポーツの実施時間」
 - ②市学力・学習状況調査の意識調査と子どもの活動の状況との分析